

中野市 北茨城市 姉妹都市提携30周年

昭和52年4月、NHKのテレビ小説「一番星」が放映され、中野市出身の中山晋平と北茨城市出身の野口雨情が登場したことがきっかけで、両市の交流が始まりました。今年、昭和55年の姉妹都市提携から30周年にあたり、記念事業も計画しています。今回は、交流のあゆみを振り返ってみました。



平成22年度カチューシャふるさとマラソン大会に参加する北茨城市民ら（左から8人）

【昭和】
52・12・8 両市のライオンズクラブが姉妹クラブ提携。
55・3・22 晋平誕生日のこの日、市議会3月定例会で姉妹都市提携を両市同時議決。
55・5・29 雨情誕生日のこの日、雨情記念館で姉妹都市提携協定書調印式。
55・7・1 中野市で調印式。
56・9・28 北茨城市民号一行450人が来市。
60・9・21 ふれあいなかの市民号一行212人が北茨城市訪問。
62・7・26 第1回晋平まつりに北茨城市民合唱団出演。

【平成】
1・8・2 学校新聞特派員の中学生が北茨城市を訪問。（平成6年、8年、12年、14年、16年、20年も訪問）
2・2・24 晋平合唱団が雨情の里童謡の集いに参加。
4・10・1 ふれあいなかの市民号一行128人が北茨城市を訪問。
6・11・12 市制施行40周年

記念姉妹都市まつりを開催。8・1・31 災害時における相互応援協定を締結。
8・8・15 北茨城市制施行40周年記念ねぶたフェスタに市民30人が参加。
10・5・24 第9回カチューシャマラソン大会に北茨城市民選手を招待。（翌年から毎年参加）
10・7・28 北茨城市野球少年団が来市。
10・8・22 サッカー少年団が北茨城市を訪問。
11・8・28 北茨城市サッカー少年団が来市。
11・10・23 平野地区の少年野球チームが北茨城市を訪問。
11・10・2 たべごろ信州中野フェスタに北茨城市参加。
12・5・29 13・3・31 〔20周年記念事業〕各イベント時および物産の適期にあわせ、両市および全国向けに特産物の抽選会を実施。
12・7・2 北茨城市第9回トライアスロン大会に中野市民選手を招待選手として2人派遣し、その他一般参加として2人計4人が大会に参加。

12・8月 〔20周年記念事業〕北茨城市中学生特派員受け入れ6人（中野平中学校）および剣道スポーツ少年団派遣参加者40人。
12・10・28 〔20周年記念事業〕飛脚リレーたべごろ信州中野フェスタにあわせ、北茨城市から中野市まで親書を運ぶ。市街地会場で北茨城市のコーナーを設け、あんこ鍋などの振る舞い、水産加工物の展示販売を実施。
〔20周年記念事業〕20周年記念市民号受け入れ。
〔20周年記念事業〕市民訪問団を北茨城市に派遣。
13・8・4 北茨城市の剣道スポーツ少年団が中野市を訪れ、中野剣道スポーツ少年団、北部育成剣道教室の小学生らが交流試合などを通じて、親睦を深めた。
13・10・27 28 たべごろ信州中野フェスタ2001のメイン会場で北茨城市のブースを設け、同市の特産物販売、あんこの吊るし切りを披露し、鍋を振る舞った。（翌年のフェスタにも出展）
16・7・1 中野市制50周年記念式典および姉妹都市交流会へ北茨城市、仙台市、竹田市から各市長、議長が出席。
17・6・25 中野市合併記念式典に北茨城市長、議長などが出席。

30周年記念事業概要

30周年を記念し、また、両市の交流をさらに深めるため次の事業を計画しています。

【スポーツ少年団体北茨城市訪問】
夏休み期間中当市のスポーツ少年団体を派遣し、交流試合、交歓会および野口雨情記念館を訪問。（7月下旬～8月上旬。1泊2日を予定）

【北茨城市民訪問団来市】
中野えびす講にあわせ、北茨城市民70人程度を招いて、鮮魚・水産加工品の販売を実施していただきます。

問い合わせ先
市役所政策情報課統計交流係
☎(22)21111（内線2116）

中央公民館・勤労青少年ホーム耐震診断結果についてお知らせします

【耐震診断結果】

診断の結果、中央公民館・勤労青少年ホーム棟は、耐震補強を必要としない目安の構造耐震判定指標（I s o値）0.75に対し、東西方向で85%以上、南北方向で90%以上の耐震性能でありました。これは、震度6弱の地震になると、耐震性能が最も低い部分は被害を受けますが、建物全体では倒壊しない範囲となります。

また、「ボイラー室棟」については、煙突の耐力が不足しているという結果になりました。

【今後の方針】

今後は、調査結果を検証し、耐震補強対策を検討していきます。詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ先 中央公民館（勤労青少年ホーム） ☎(22)2691

8月8日(日)投票(予定) 長野県知事選挙

8月8日(日)執行(予定)の長野県知事選挙が行われます。明るく正しい選挙が行われますよう、皆さんのご協力をお願いします。

投票日 8月8日(日)
投票場所 入場券に記載された各投票所
投票時間 午前7時～午後8時
※次の投票場所は投票時間が繰り上げとなりますので、ご注意ください。

【午前7時～午後6時】
牧ノ入公会堂
【午前7時～午後7時】
裕生活改善センター、穴田公民館、豊田公民館永田地区館投票できる方
・年齢要件 日本国民で満20歳以上の方（平成22年8月9日以前に生まれた方）
・住所要件 平成22年4月21日までに中野市に転入届を提出した方で、引き続き投票日現在、中野市の選挙人名簿に登録されている方
期日前投票・不在者投票
投票日に都合がつかない方は、期日前投票・不在者投票券を持ってお越しください。

▼郵便等投票制度の対象者

対象者	傷病名	障害の程度
身体障害者お持ちの方	両下肢・体幹・移動機能の障害	1級か2級
	心臓・腎臓・呼吸・膀胱・直腸・小腸・肝臓の障害	1級～3級
	免疫の障害	1級～3級
戦傷病手帳をお持ちの方	両下肢・体幹・移動機能の障害	特別項症から第2項症
	心臓・腎臓・呼吸・膀胱・直腸・小腸・肝臓の障害	特別項症から第3項症
対象者	要介護区分	
介護保険の被保険者証交付者	要介護5	

問い合わせ先
市選挙管理委員会事務局
☎(22)21111（内線324）

【場所】市役所本庁1階 市選挙管理委員会事務局
時間 午前8時半～午後8時
期間 7月23日(金)～8月7日(土)
【場所】豊田支所1階
時間 午前8時半～午後5時15分
期間 8月5日(木)～7日(土)
郵便による不在者投票
○郵便等投票制度
身体に障害があるため投票所へ出かけることができない方は、郵便などにより不在者投票（自宅などで投票用紙記入）ができます。

○代理記載制度
郵便投票制度を利用したくても自ら投票用紙に記載できず、事前に市選挙管理委員会事務局に届け出た方が、自宅で「代理人」として投票に関する記載をする制度です。
左表に該当し、上肢または視覚の障害が1級の方は代理記載ができます。戦傷病手帳をお持ちの方で同じ障害の程度を有する方も同様です。
なお、郵便等投票制度をご利用の際は、証明書が必要です。証明書の郵送などに時間がかかりますので、お早めに市選挙管理委員会事務局までご連絡ください。